

解決したい 課題

大人に響く交通安全
—大人世代の交通安全に対する意識低下—

株式会社アイシン

R6実証内容

解決案 新技術のメタバースを活用した刈谷市オリジナルの交通安全教育コンテンツを提供

- 1 新感覚(没入型)体験とリアルタイムフィードバックにより「自分ごと」として捉え意識・行動改革できる大人になるのではないかな
- 2 新技術活用によりきっかけづくりとマンネリを解消でき教育効果向上を期待できるのではないかな

検証実施

アイシン社内、わんさか祭り、産業まつり、交通安全推進協議会の計4イベントを通じ、多くの大人世代に対してVRゴーグル等による没入型体験を提供し、大人の交通安全意識向上がしたか効果を検証した

没入型体験



解説動画視聴



結果考察

- 没入型体験が大人の意識・行動の変革を促進する可能性が示された
- 新しい価値体験と刈谷市ならではの身近なコンテンツの相乗効果により、従来の教育方法では得られなかったきっかけづくりができ、**マンネリを解消する効果**が期待できる

取組成果

イベント参加者 **計467人** (アンケート回答数)

目標① 大人の安全意識向上を確認できること

◇結果

心象変化 平均41.7% (約2人に1人以上)

没入型体験が大人の意識・行動の変革を促進する可能性が示された

目標② コンテンツの有効性・効果を確認できること

◇結果

総合満足度 平均4.4 (5点満点)

従来の教育方法では得られなかったきっかけづくりができ、マンネリを解消する効果が期待できる

実装に向けた課題

- 没入型体験の酔い対策**
- ターゲット層を拡大するために参加者へのサポート提供
- 定期的なコンテンツ改善**を行い幅広い学びの提供とマンネリ対策
- 広報活動や常設プログラムによる持続的な参加者拡大